

研 究 目 的

研究の全体構想及びその中で本研究の具体的な目的について、冒頭にその要旨を記述した上で、適宜文献を引用しつつ記述し、特に次の点については、焦点を絞り、具体的かつ明確に記述してください。（記述に当たっては、「科学研究費補助金（基盤研究等）における審査及び評価に関する規程」（公募要領 40～54 頁参照）を参考にしてください。）

研究の学術的背景（本研究に関連する国内・国外の研究動向及び位置づけ、応募者のこれまでの研究成果を踏まえ着想に至った経緯、これまでの研究成果を発展させる場合にはその内容等）

研究期間内に何をどこまで明らかにしようとするのか

当該分野における本研究の学術的な特色・独創的な点及び予想される結果と意義

研究機関名

研究代表者氏名

研 究 目 的（つづき）

研究計画・方法

研究目的を達成するための具体的な研究計画・方法について、冒頭にその要旨を記述した上で、平成21年度の計画と平成22年度の計画に分けて、適宜文献を引用しつつ記述してください。

研究が当初計画どおりに進まない時の対応など、多方面からの検討状況について述べるとともに、本研究を遂行する上での具体的な工夫（効果的に研究を進める上でのアイデア、効率的に研究を進めるための研究協力者からの支援等）についても、焦点を絞り、明確に記述してください。

研究機関名

研究代表者氏名

研究計画・方法（つづき）

研 究 業 績

これまでに発表した論文、著書、産業財産権、招待講演のうち、主要なものを選定し、現在から順に発表年次を過去にさかのぼり、通し番号を付して記入してください。

なお、学術誌へ投稿中の論文を記入する場合は、掲載が決定しているものに限りです。

発表論文名・著書名 等

例えば発表論文の場合、論文名、著者名、掲載誌名、査読の有無、巻、最初と最後の頁、発表年(西暦)について記入してください。以上の各項目が記載されていれば、項目の順序を入れ替えても可。著者名が多数にわたる場合は、主な著者を数名記入し以下を省略（省略する場合、その員数と、掲載されている順番を○番目と記入）しても可。なお、研究代表者には下線を付してください。）

研究機関名

研究代表者氏名

研 究 略 歴

〔 学歴・職歴及び研究履歴を現在から順に年度をさかのぼって記入してください。その際、どのような研究を行ってきたのか、研究内容とともに特筆すべき事項（受賞歴等）を簡潔に記入してください。 〕

現在の研究環境

〔 本研究を実施するために使用する研究施設・設備・研究資料等、現在の研究環境の状況について具体的かつ明確に記述してください。 〕

他に参画する研究プロジェクト等がある場合における今回応募する研究計画の独自性

〔 本研究種目は、自立して研究を行うことができる研究者の育成をねらいとするものです。したがって、他に参画している（または参画を予定している）研究プロジェクト等がある場合には、その研究プロジェクト等の状況（研究費の種類、当該研究費による雇用関係の有無、研究期間、研究課題、研究内容、役割分担内容など）について記載するとともに、今回応募する研究計画との関連の有無、関連がある場合には今回応募する研究について、独自の観点から主体的に行われるものであるかどうか分かるように具体的に記述してください。 〕

なお、上記に該当するプロジェクト等がない場合には、「該当なし」と記載してください。

研究機関名

研究代表者氏名

人権の保護及び法令等の遵守への対応 （公募要領 5 頁参照）

研究計画を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など法令等に基づく手続きが必要な研究が含まれている場合に、どのような対策と措置を講じるのか記述してください。

例えば、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、患者から提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、組換え DNA 実験、動物実験など、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続きが必要となる調査・研究・実験などが対象となります。なお、該当しない場合には、その旨記述してください。

研究経費の妥当性・必要性

「研究計画・方法」欄で述べた研究規模、研究体制等を踏まえ、次頁以降に記入する研究経費の妥当性・必要性・積算根拠について記述してください。また、研究計画のいずれかの年度において、各費目（設備備品費、旅費、謝金等）が全体の研究経費の 90 % を超える場合及びその他の費目で、特に大きな割合を占める経費がある場合には、当該経費の必要性（内訳等）を記述してください。

研究費の応募・受入等の状況・エフォート

本欄は、合議審査において、「研究資金の不合理な重複や過度の集中にならず、研究課題が十分に遂行し得るかどうか」を判断する際に参照するところであり、研究代表者の応募時点における、(1)応募中の研究費、(2)受入予定の研究費、(3)その他の活動、について、次の点に留意し記入してください。なお、複数の研究費を記入する場合は、線を引いて区別して記入してください。

「エフォート」欄には、年間の全仕事時間を100%とした場合、そのうち当該研究の実施等に必要となる時間の配分率(%)を記入してください。

「応募中の研究費」欄の先頭には、本応募研究課題を記入してください。

科学研究費補助金の「特定領域研究」及び「新学術領域研究」の領域提案型にあっては、「計画研究」、「公募研究」の別を記入してください。

所属研究機関内で競争的に配分される研究費についても記入してください。

(1) 応募中の研究費

資金制度・研究費名・研究期間(配分機関等名)	研究課題名(研究代表者氏名)	役割(代表・分担の別)	平成21年度研究経費(期間全体の額)(千円)	エフォート(%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由
【本応募研究課題】 若手研究(スタートアップ) (H21～H22)		代表			

(2) 受入予定の研究費

資金制度・研究費名・研究期間(配分機関等名)	研究課題名(研究代表者氏名)	役割(代表・分担の別)	平成21年度研究経費(期間全体の額)(千円)	エフォート(%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由

(3) その他の活動

上記の応募中及び受入予定の研究費による研究活動以外の職務として行う研究活動や教育活動等のエフォートを記入してください。

合 計

(上記(1),(2),(3)のエフォートの合計)

100
(%)